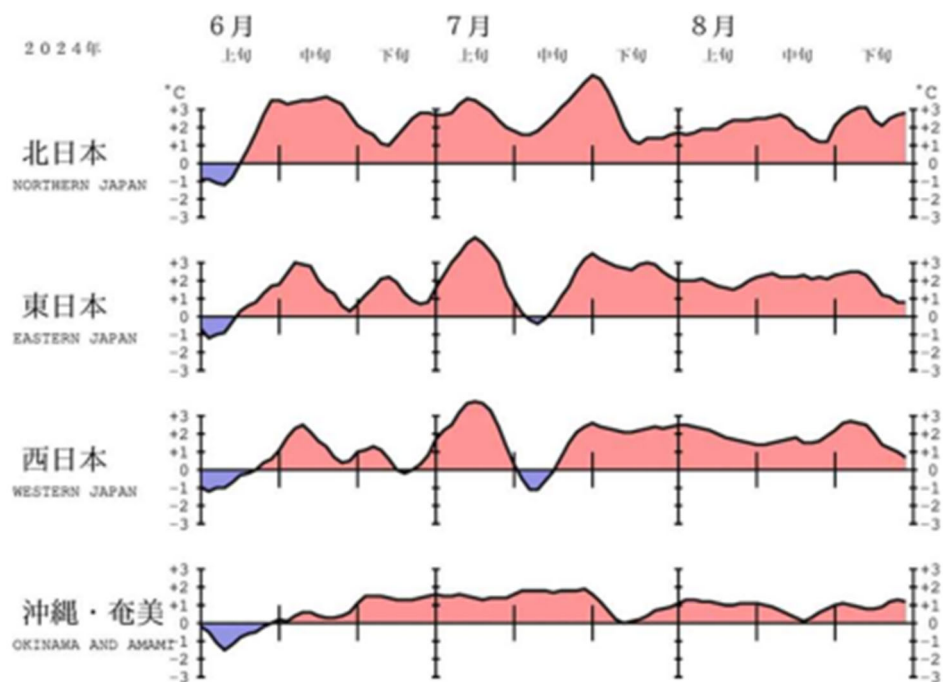


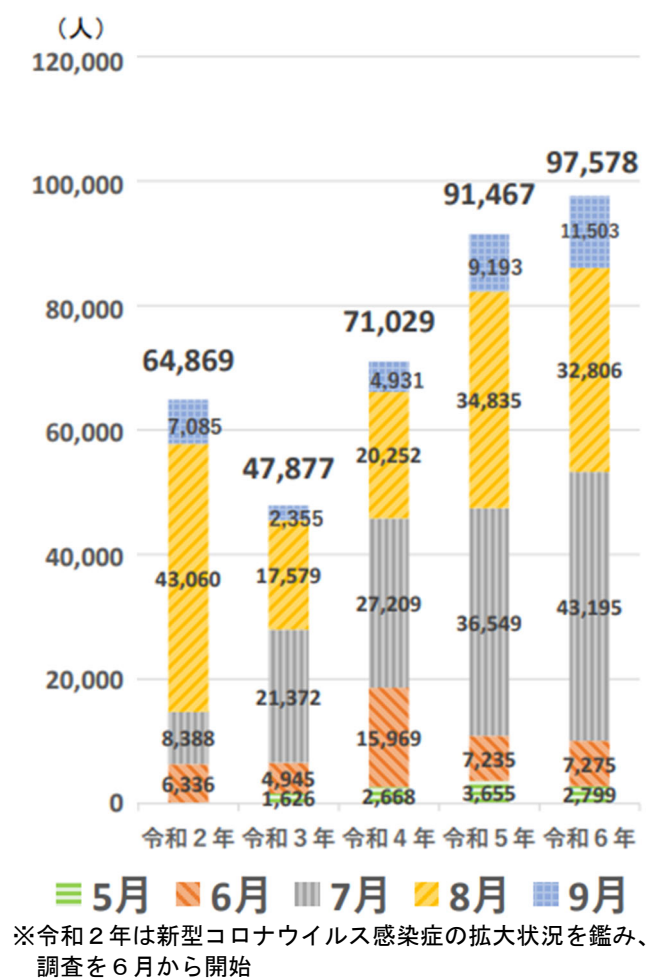
気象庁資料
令和6年夏（6～8月）の気温の特徴
※地域平均気温平年差の推移（5日移動平均）



- 全国的に気温の高い日が多かった。
- 特に、**夏（6～8月）の平均気温**は夏として**西日本と沖縄・奄美では1位、東日本では1位タイの高温**となった。 ※気象庁報道発表資料より https://www.jma.go.jp/jma/press/2409/02a/betten_natsu.pdf

（令和7年3月12日 令和6年度第1回熱中症対策推進会議幹事会資料を
基に作成）

消防庁資料
熱中症による救急搬送人員の推移



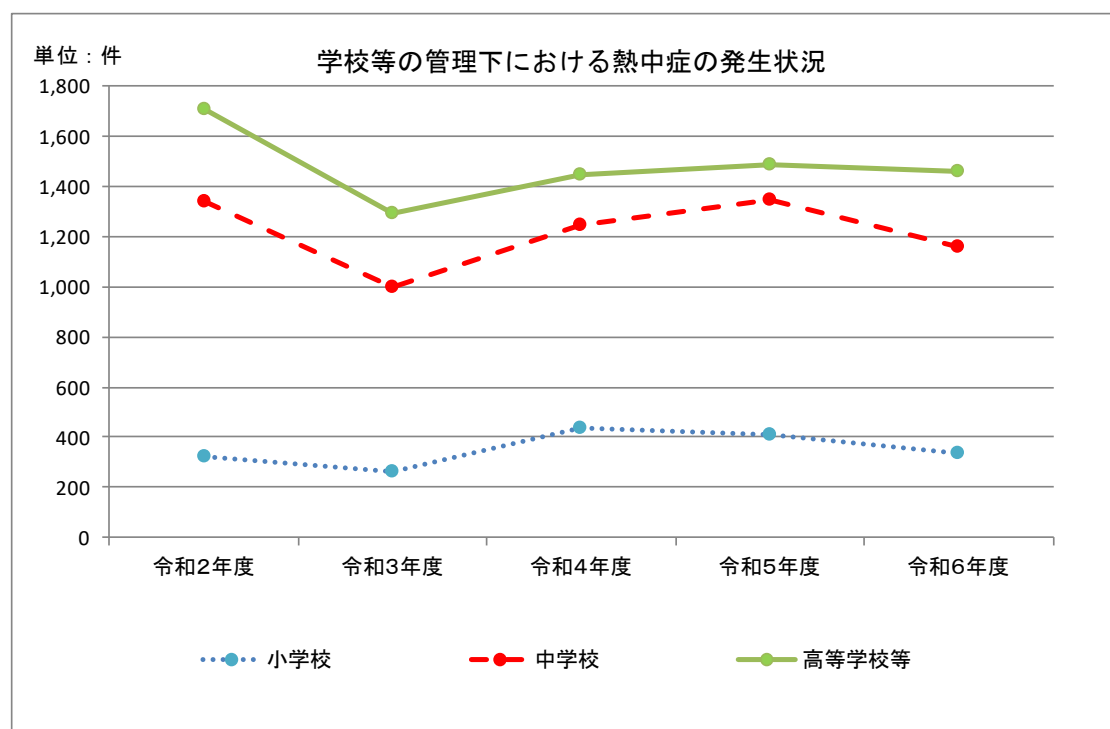
(令和 7 年 3 月 12 日 令和 6 年度第 1 回熱中症対策推進会議幹事会資料より
抜粋)

学校等の管理下における熱中症の発生状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学校	324	264	436	408	339
中学校	1,338	996	1,248	1,343	1,161
高等学校等	1,709	1,289	1,444	1,489	1,460
計	3,371	2,549	3,128	3,240	2,960

(独立行政法人日本スポーツ振興センター調べ)

※上記は、学校等の管理下における熱中症に対して医療費を支給した件数である(令和6年度は速報値)



気象庁
令和7年「暖候期予報」夏の天候（6～8月）の見通し

		平均気温 夏（6月～8月）
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み
	太平洋側	
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み
	太平洋側	
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み
	太平洋側	
沖縄・奄美		低10 並40 高50% 高い見込み
数値は予想される出現確率（％）です		平均気温 夏（6～8月） 北日本 西日本 東日本 沖縄・奄美 低い確率（％） 50 40 40 50 高い確率（％） 平均気温 夏（6～8月） 高い見込み

（気象庁ウェブサイトより抜粋）